



灘消防団 第一分団
下西 直子 さん

〈執筆著〉 灘消防団 本団
小野 三恵
平成13年に第一期生10名が入団してから、現在、灘消防団で活躍している女性消防団員は13名を数えます。初めは全員が灘消防団本団に所属し、活動してきましたが、平成20年度からは、各自地元の分団に配属され、各々の分団で活動しています。そんな灘消防団女性団員の中で、今回は第一期生の一人、下西直子第一分団員を紹介いたします。

灘消防団の指揮者はアタックNo.1

灘消防団女性消防団員が今年の出初式に小型動力ポンプ操法を披露したのを覚えている方も多いと思います。

ですが、その指揮者を務めていたのが、下西直子さんです。会場に響き渡る大きな声、その凛々しい号令は「六甲山に向かつて、誰にも負けない大声を出す練習をしてください」との要請に答えて、日々努力を重ねた結果でした。そしてついに、指揮者として、ほかのメンバーとともに見事なポンプ操法を披露したのでした。

また、灘消防団はF.A.S.T(市民救命士講習実施団体)として認定を受けていますが、下西さんは、その中心的存在です。毎月第4火曜日には、灘消防署3階の防災研修室で定期講習会を開催していますし、そのほかにも、地域で数々の講習会を行っています。そして何よりも、下西さんは、神戸市では数少ない消防団



事務を行う消防団員です。灘消防団の事務担当として週に1回、灘消防団本部(灘消防署内)で灘消防団の報酬・手当の事務や会議資料の作成など、消防団事務を手際よくこなしており、その頑張っている姿に、灘消防職員も応援の拍手を送っています。

3月には、常々の功勞により灘消防署長表彰を受賞されました。また、PTA会長や「ふれまち」の活動にも尽力されており、地域の皆さんからはとても信頼されています。

そんな下西さんの趣味はバレーボール。チームを率いて、アタックNo.1を地でいく、エースアタッカーでもあります。灘消防団の女性団員は皆、下西さんに刺激され切磋琢磨する毎日です。何事も一生懸命頑張る姿は、きっと灘区民の心に安心と感動を与えるでしょう。下西直子さん、そして灘の女性消防団、頑張れ!